

(第1面)

産業廃棄物処理計画書

令和3年4月14日

大阪府知事 殿

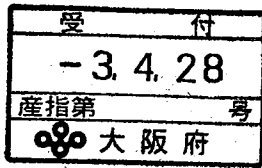
提出者

住 所 箕面市下止々呂美675番地

氏 名 日鉱商事株式会社
代表取締役 藤沢 斉

(法人にあつては、名称及び代表者の氏名)

電話番号 072-739-0885



廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	日鉱商事株式会社
事業場の所在地	箕面市下止々呂美675番地
計画期間	令和3年4月1日～令和4年3月31日
当該事業場において現に行っている事業に関する事項	
①事業の種類	21：窯業・土石製品製造業
②事業の規模	製造品出荷額：6,000万円
③従業員数	12人
④産業廃棄物の一連の処理の工程	別紙、産業廃棄物発生・処理工程フローシートのとおり

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項			
(管理体制図)			
別紙、添付資料のとおり。			
産業廃棄物の排出の抑制に関する事項			
①現状	【前年度（令和2年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	①無機性汚泥	②廃プラスチック類
	排出量	6,100 t	12 t
	(これまでに実施した取組)		
<ul style="list-style-type: none"> 排水処理設備のろ過布修繕補修を行い、脱水効率を高めた。 			
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	①無機性汚泥	②廃プラスチック類
	排出量	6,000 t	11 t
	(今後実施する予定の取組)		
<ul style="list-style-type: none"> 原料投入量を調整し、過粉碎の減量徹底に努め、無機性汚泥排出量を抑える。 排水処理設備のろ過布修繕補修を定期的に行い、無機性汚泥排出量を抑える。 			
産業廃棄物の分別に関する事項			
①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)		
<ul style="list-style-type: none"> 無機性汚泥一次置場 ⇒ 運搬により二次置場（天日乾燥置場）を確保している。 			
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)		
<ul style="list-style-type: none"> 現状を維持する。 			

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状

③木くず	④繊維くず		
9 t	0 t	t	t

②計画

③木くず	④繊維くず		
8 t	0 t	t	t

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

①現状	【前年度（令和2年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	①無機性汚泥	②廃プラスチック類
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	6,100 / t	t
	（これまでに実施した取組） ・再生粒度調整碎石（RM）を製品化し、販売ルート先を拡大した。		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	①無機性汚泥	②廃プラスチック類
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	6,000 t	t
	（今後実施する予定の取組） ・新製品を検討し、再生利用販売を増やす。		

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

①現状	【前年度（2年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	①無機性汚泥	②廃プラスチック類
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	1,500 / t	t
（これまでに実施した取組） フィルタープレスを新しくし、脱水効率を高めた。			
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	①無機性汚泥	②廃プラスチック類
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	1,500 t	t
（今後実施する予定の取組） 濾布の掃除の徹底、傷んだ濾布の交換を定期的にし無機性汚泥の排出量を抑える。			

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

①現状

③木くず	④繊維くず		
t	t	t	t

②計画

③木くず	④繊維くず		
t	t	t	t

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

①現状

③木くず	④繊維くず		
t	t	t	t
t	t	t	t

②計画

③木くず	④繊維くず		
t	t	t	t
t	t	t	t

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項			
①現状	【前年度（令和2年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	①無機性汚泥	②廃プラスチック類
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	①無機性汚泥	②廃プラスチック類
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		
産業廃棄物の処理の委託に関する事項			
①現状	【前年度（令和2年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	①無機性汚泥	②廃プラスチック類
	全処理委託量	0 t	12 t
	優良認定処理業者への処理委託量	0 t	0 t
	再生利用業者への処理委託量	0 t	0 t
	認定熱回収業者への処理委託量	0 t	0 t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者	0 t	0 t
(これまでに実施した取組)			
産業廃棄物受け入れ時目視による確認でゴミの混入を抑えた。			

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

①現状

③木くず	④繊維くず		
t	t	t	t

②計画

③木くず	④繊維くず		
t	t	t	t

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

①現状

③木くず	④繊維くず		
9 t	0 t	t	t
0 t	0 t	t	t
0 t	0 t	t	t
0 t	0 t	t	t
0 t	0 t	t	t

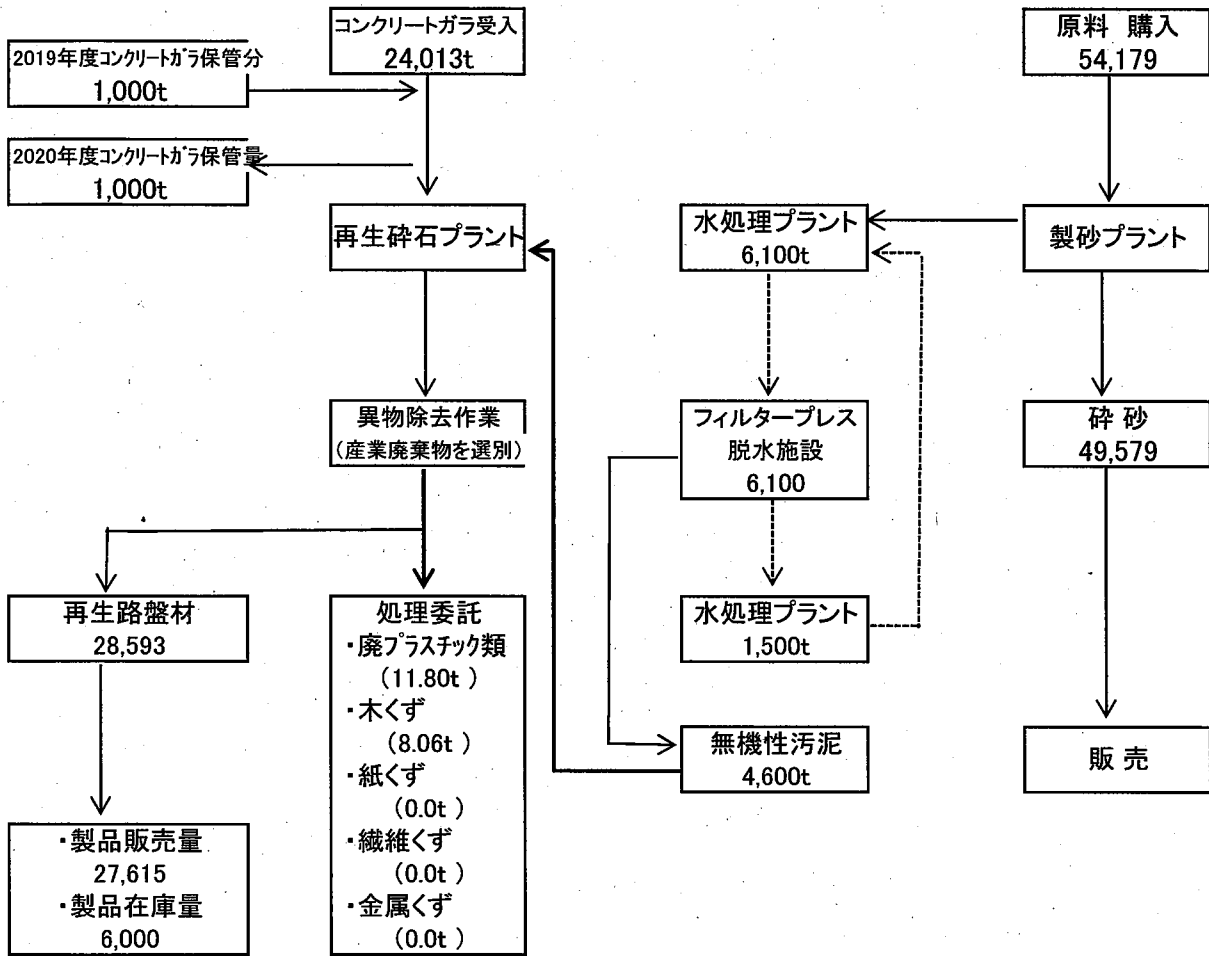
		【目標】		
		産業廃棄物の種類	①無機性汚泥	②廃プラスチック類
②計画	全処理委託量		0 t	11 t
	優良認定処理業者への処理委託量		0 t	0 t
	再生利用業者への処理委託量		0 t	0 t
	認定熱回収業者への処理委託量		0 t	0 t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量		0 t	0 t
	(今後実施する予定の取組)			
・種類の分別徹底を継続する。				
※事務処理欄				

②計画

③木くず	④繊維くず		
8 t	0 t	t	t
0 t	0 t	t	t
0 t	0 t	t	t
0 t	0 t	t	t
0 t	0 t	t	t

産業廃棄物発生、処理工程 フローシート

日鉱商事株式会社
2020年度 実績分



日鉱商事株式会社 管理体制図

